

プログラム

第1日目 2004年7月16日(金)

- 12:00 受付開始
- 12:55 オリエンテーション (第1会場)
- 13:00 会長講演 (第1会場)
「子どものケア環境における看護の課題」
会長 草場ヒフミ (宮崎大学)
座長 村田 恵子 (神戸大学)
- 14:00
- シンポジウム (第1会場)
「入院環境へのチャレンジ
- 子ども・家族・医療者がいきいきするために -」
座長 小野 正子 (西南女学院大学)
野間口千香穂 (宮崎大学)
シンポジスト 林 真由美 (国立成育医療センター)
大井 洋子 (大分こども病院)
吉川久美子 (聖路加国際病院)
黒田 君代 (宮崎県立日南病院)
- 14:10 一般演題発表(口演) (第2, 3, 4, 5会場)
- 16:10 理事会報告 (第1会場)
「臓器移植法改正に関する日本小児看護学会の見解作成の取り組み
- 会員へのアンケート結果を中心に -」
理事長 片田 範子 (兵庫県立大学))
臓器移植ワーキンググループ
日沼 千尋 (東京女子医科大学)
- 16:50 総会 (第1会場)
- 17:50 終了
- 18:10 懇親会 (2Fファウンテン)

- 8:30 受付開始
- 9:00 特別講演 (第1会場)
 「育てられる者 から 育てる者 へ
 - 次世代育成のために「発達」を考え直す - 」
 講師 鯨岡 峻 (京都大学大学院 人間・環境学研究科)
 座長 花野 典子 (宮崎県立看護大学)
- 10:10 一般演題発表(口演) (第2, 3, 4会場)
 一般演題発表(示説) (第7会場)
- テーマセッション 1
 「障害をもつ子どもの権利・倫理的配慮を考える (第8会場)
 - 子どもたちの声に耳を傾けてみよう - 」
 ファシリテーター 眞鍋裕紀子(神奈川県立こども医療センター)
 渡辺慶子(東京小児療育病院)
- テーマセッション 2
 「小児看護専門看護師のとりくみ」 (第9会場)
 ファシリテーター 平田美佳 (St Thomas' Hospital London)
 渡邊輝子 (国立がんセンター中央病院)
 有田直子 (神奈川県立こども医療センター)
 佐藤奈々子(横浜市立大学医学部附属病院)
 長田暁子 (横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター)
 西海真理 (国立成育医療センター)
 濱田米紀 (兵庫県立こども病院)
 萩原綾子 (神奈川県立こども医療センター)
 三浦せつ子(国立成育医療センター)
- 13:00 テーマセッション 3
 「医療・学校・家庭の連携を探る」 (第8会場)
 ファシリテーター 津島ひろ江(広島大学)
 高野政子 (大分県立看護科学大学)
- テーマセッション 4
 「在宅に向けての意思決定を支える看護を考える (第9会場)
 - 気管切開を行って退院する子どもと家族へのケアマニュアルを通して - 」
 ファシリテーター 及川郁子 (聖路加看護大学)
 濱中喜代 (東京慈恵会医科大学)
- * 10:00~15:00 第5会場にて看護ケア用品を展示しています。
- 16:20 終了

7月16日 (金) 一般演題発表

第2会場(4F天樹)口演

第1群「痛みなどに対するケア」

14:10～15:25

座長 長野県看護大学 内田 雅代

1. 同種骨髄移植に伴う“痛み”の早期発見と軽減
- 言語により痛みを伝達できない乳幼児への援助 -
慶応義塾大学病院小児病棟 折田絵里子
2. 6歳姉のドナー経験後の変化からみた看護の検討
東北大学医学部保健学科 富澤 弥生
3. 硫酸モルヒネ徐放性細粒を用いて痛みを緩和した小児がん患者のQOLの変化
国立がんセンター中央病院小児病棟 田中 舞子
4. 外科的小手術を受けた子どもの心理的混乱に関する研究
東京大学大学院医学系研究科 家族看護学分野 湧水 理恵
5. 子どもの採血によるストレスと皮膚の変化との関連
日本赤十字豊田看護大学 中垣 紀子

第2群「看護の技1(コミュニケーション障害をもつ子どものケア)」 15:35～16:35

座長 熊本大学 田中久美子

6. 小児期発症で盲・聾・痴呆をきたしたMELAS末期患者の看護
- 日常生活援助に焦点をあてて -
久留米大学病院東5階病棟 今村 紀子
7. 気持ちの表出を促す事により障害の受け止めが変化した思春期中途障害となった児への援助
千葉県千葉リハビリテーションセンター 太田 和美
8. 気管切開された幼児期にマカトンサインによるコミュニケーションを導入しての効果
兵庫県立こども病院 西田三千代
9. レッシュナイハン症候群患児が自己コントロールできる関わり
宮崎県立こども療育センター 清武 潔美

第3会場(4F天葉)口演

第3群「慢性疾患を持つ思春期ケア」

14:10～15:25

座長 秋田大学 平元 泉

10. 生活習慣に関連した健康障害をもつ思春期の子どもと親への看護援助の効果
神戸市看護大学 二宮 啓子
11. 慢性疾患をもつ青年の希望の意味と源
神戸大学大学院 舟崎 知恵
12. 腹膜透析患児と腎移植患児のセルフケア、自己認識及び人的・物理的環境に関する実態調査
- QOLの観点より -
北里大学大学院看護学研究科 藤田 千春
13. 10代の小児慢性疾患患者の心の問題と看護に関する実態調査
- 看護師へのアンケート調査より -
北里大学看護学部 丸 光恵
14. 思春期の患者と看護師が看護計画を共有する方法の検討
横浜市立大学医学部附属病院 花木 沙織

第3会場(4F天葉)口演

第4群「病気体験」 15:35～16:35

座長 神戸市看護大学 蝦名美智子

15. 先天性心疾患の子どものボディイメージ
- 手術を終えて社会で生活する青年たちの語りから -
東京女子医科大学大学院 青木 雅子
16. 学童期における入院生活の恐怖と支え
- 学童期の入院体験の振り返りから -
順天堂大学医学部附属順天堂医院 大高 望
17. 救急外来を受診した学童期の子どもの思い
- 救急外来受診体験の振り返りをもとに -
慶應義塾大学病院 南 彩子
18. 思春期の子どもが体験した入院生活を子どもの権利の視点から考える
神奈川県立こども医療センター 後藤 聡美

第4会場(4Fアイボリー)口演

第5群「看護師の体験」 14:10～15:25

座長 宮城大学 武田 淳子

19. 一般病院小児病棟における看護師の職務ストレス研究
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程 藤井 恵
20. 混合病棟における看護師の職務ストレスに関する研究
兵庫県立こども病院 文字 智子
21. 小児を対象とした訪問看護において、訪問看護師が抱えている困難とその克服過程
兵庫県立看護大学大学院修士課程修了生 清水 史恵
22. 死に逝く子どもを受けとめ引き受けていく過程
- 子どもの最期を看取る看護師の体験から -
兵庫県立大学看護学部 三宅 一代
23. 子どもの突然の死を体験した看護師の思い
- 長期間かかわった子どもの死を通して -
昭和大学藤が丘病院 荻原真知子

第6群「小児看護学実習」 15:35～16:35

座長 新潟大学 竹村 真理

24. 小児看護学実習における観察技術教育の検討
- 非言語的コミュニケーションを介した観察技術能力の獲得状況 -
熊本保健科学大学保健科学部看護学科 大澤 早苗
25. 小児看護学実習における有効なケースカンファレンスについての一考察
- テーマ・資料内容・討議内容の関連から -
東邦大学医療短期大学 長岡 裕子
26. 小児看護実習で学生が認知した子どもの入院環境について
- ラベルワークによる振り返りから -
京都市立看護短期大学 今西 誠子
27. 小児看護学実習で受け持ち患児の決定に同意書を用いた意義
宮崎大学医学部附属病院 西原みどり

第5会場(4Fアンバー)口演

第7群 「安全・事故防止」

14:10～15:25

座長 日本赤十字看護大学 筒井真優美

28. 小児点滴固定法の工夫
- エラスコット手袋を使用して -
国立療養所東佐賀病院 本村 梨香
29. 持続点滴の三方活栓からの液漏れ防止の考案
- 3タイプの持続固定方法を試みて -
国立療養所南九州病院 石原つぎ子
30. 小児の年齢における自己抜針の要因
恩賜財団済生会横浜市南部病院 原 怜美
31. ポスターを用いた転落防止への取り組み
大分大学医学部附属病院4階西病棟 坂本 久美
32. 小児の転倒・転落リスクアセスメントスコアシートの検討
岡山大学医学部歯学部附属病院 松崎 陽子

第8群 「学童・思春期保健」

15:35～16:35

座長 埼玉県立大学 西脇 由枝

33. 学童期の生理的現象(心拍数・呼吸数)によるテレビゲームの安静度評価
大分大学医学系大学院 飯盛 光葉
34. 学童期の子どもの足型計測
-教育的アプローチにむけて-(第1報)
長野県看護大学 平出 礼子
35. 高校生における食習慣の特徴と形成について
千葉大学看護学部 荒木 暁子
36. 聴覚障害児(5・6歳)の健康観
日本赤十字看護大学大学院 横山 明子

7月17日(土)一般演題

第2会場(4F天樹)口演

第9群「告知に関すること」 10:10~11:10

座長 三重大学 杉本 陽子

37. 小児患児への告知に関する看護師の理解(その1)
岡山大学医学部歯学部附属病院 橋本 圭子
38. 小児患児への告知に関する看護師の理解(その2)
岡山大学医学部歯学部附属病院 岡田裕美子
39. 外来通院している小児がん患者への告知に対する親の意向と不確かさ
大分県立看護科学大学 山下 早苗
40. 寛解期のがんの子どもを持つ母親が退院後に認識するストレス
前東京医科歯科大学大学院博士(前期)課程保健衛生学専攻 中尾 秀子

第10群「死・グリーフケア」 11:20~12:20

座長 東邦大学 本間 照子

41. 看護師がとらえた他児の死をめぐる子どもの反応とのかかわり
日本赤十字社医療センター 佐々木利恵
42. 難病の子どもを養育し看取った体験をもつ両親の語り
東京慈恵会医科大学医学部看護学科 濱中 喜代
43. 小児がん患児を亡くしたきょうだいの研究
- サポートグループきょうだいの会を開催して -
島根大学医学部看護学科 笠柄みどり
44. がん子どもを亡くした親の会「星の会」の歩みと今後の課題
神奈川県立保健福祉大学 野中 淳子

第11群「子どものケア環境1」 13:10~14:10

座長 自治医科大学 川口 千鶴

45. 子どもがとらえた入院生活におけるボランティアの影響
福岡県立大学看護学部 松尾ひとみ
46. 小児医療におけるボランティアの活動状況
- 文献検討を通して -
福岡県立大学看護学部 原 知子
47. 保育士と看護師が求める病棟保育とその実態調査
埼玉県立小児医療センター外科第一病棟 渡辺 絵美
48. 小児病棟の環境を考える 第二報
家族とのコミュニケーションの現状と影響要因
東海大学医学部附属病院 竹久保美和

第2会場(4F天樹)口演

第12群「付き添い」 14:20～15:20

座長 長崎大学 宮下 弘子

49. 入院した小児に付き添う母親のprivacyの調査研究
国際医療福祉大学保健学部看護学科 小口多美子
50. 母親が付き添うことによる入院児の同胞の反応と家族の対応
厚生会宮城県立子ども病院 工藤 綾子
51. 付き添い入院の母親の養育態度と小児看護師から見た母親の養育態度の違いの検討
(第一報) - 小児看護師から見た母親の養育態度・行動について -
聖隷クリストファー大学看護学部 宮谷 恵
52. 子どもの闘病に付き添う母親が求める小児看護
日本赤十字看護大学大学院 甲斐 恭子

第13群「子どものケア環境2」 15:30～16:15

座長 千葉大学 中村 伸枝

53. 子ども・家族のニードを起点としたICUの面会拡大への取り組み
- 医師・看護師への意識調査 -
茨城県立こども病院看護部 菊池 智子
54. 子どもへのテレビ視聴の影響に対する保護者と小児看護師の認識
大分県立看護科学大学 高野 政子
55. 重症心身障害児(者)のショートステイプランニングシートの試案
独立行政法人国立病院機構南九州病院8病棟 城 あゆみ

第3会場(4F天葉)口演

第14群「子どもの生活と育児」 10:10～11:10

座長 琉球大学 仲村美津枝

56. 自閉症児・者の医療サービスに関するニーズ調査
茨城県立医療大学保健医療学部看護学科 小室 佳文
57. 幼児期の子どもと母親が好む絵本とその理由および影響
社会福祉法人恩賜財団済生会山形山形済生病院 齋藤 真子
58. 先天性疾患をもつ子どもの母親における育児上の困難とその関連要因
- 健康児との比較より -
静岡県立こども病院 矢部 和美
59. 育児不安軽減のための看護支援に関する研究
- 遊びを通じた母子相互作用の促進 -
名古屋大学大学院医学系研究科 尾関 唯未

第3会場(4F天葉)口演

第15群「虐待に関するケア」 11:20～12:05

座長 滋賀医科大学 榎木野裕美

60. 被虐待児と家族への看護介入
- 生育環境が心身状態に及ぼす影響 -
国立病院機構香川小児病院 大西 陽子
61. 病気を持つ母親の役割をしてきた思春期女兒の心のケア
- 本来の自分と向き合うために -
大阪府立母子保健総合医療センター 福地 朋子
62. 被虐待体験をもつ母親にみられる母子関係障害への支援
- 東海大学健康科学部 Mother-Infant Unitからの報告 -
東海大学健康科学部看護学科 井上 玲子

第16群「看護の技2(ケア方法)」 13:10～14:10

座長 東邦大学 大木 伸子

63. 新生児のストーマスキンケアの一考察
宮崎大学医学部附属病院 野口 晴世
64. ベッド上安静を必要とした患児の成長・発達への援助
- 手術によるストレスがある時期の介入 -
愛知県心身障害者コロニー中央病院 富田 弥抄
65. 採血に強く抵抗していた学童が自ら手をさし出すまでの関わり
宮崎県立日南病院 岡本まどか
66. 運動機能の向上を目的に入院した障害を持つ思春期の児の訓練意欲を具体化し自発的な行動へと導く看護援助
千葉県千葉リハビリテーションセンター 青山 啓子

第17群「看護の技3(重症心身障害児のケア)」

14:20～15:20

座長 久留米大学 藤丸 千尋

67. 脳性麻痺児の生活の幅を広げる試み
- ウィンナ・ロールと電動ベッドの効果 -
宮崎県立こども療育センター 塚野 亮子
68. アトピー性皮膚炎をもつ重症心身障害者の皮膚症状緩和への援助
国立療養所南九州病院10病棟 大津てるみ
69. MRSA呼吸器感染に対する緑茶使用での口腔・鼻腔洗浄の効果
熊本大学医学部附属病院 生田まちよ
70. 重症心身障害児(者)の安楽な呼吸への援助を考える
- 側弯のある児の体位の検討 -
独立行政法人国立病院機構南九州病院9病棟 米元 美香

第3会場(4F天葉)口演

第18群「看護の技4(プリパレーション)」

15:30 ~ 16:15

座長 兵庫県立看護大学 勝田 仁美

71. プリパレーションとしての小児術前オリエンテーションの効果について
静岡県立こども病院手術室 池ヶ谷麻紀子
72. CTやMRI検査を受ける幼児後期の子どもの効果的な心理的準備
- 模型セットを用いた看護介入 -
神戸市看護大学 半田 浩美
73. 入院している幼児の採血・留置針刺入時に母親が付き添う事による母子双方の反応
順天堂大学医学部附属順天堂医院 古屋 千晶

第4会場(4Fアイボリー)口演

第19群「治療を受ける子どもの親の心理」

10:10 ~ 11:10

座長 大阪大学 藤原千恵子

74. 急性期に医療機器を装着していた乳幼児の母親が受けた衝撃
- 子どもの入院という体験を振り返って -
武蔵野赤十字病院 藤原瑠里子
75. 体幹や上肢を固定されている乳児の母親が受けたショックと看護師への期待
- 子どもの入院を振り返って -
埼玉県立小児医療センター 田仲 直子
76. 点滴を施行される子どもを処置室の外で待つ母親の気持ちの調査
山形県立中央病院 阿部さゆり
77. 家族の抑制に対する受け入れとその変化について
千葉県こども病院 田中恵美子

第20群「親の心理・家族支援」

11:20 ~ 12:20

座長 日本赤十字広島看護大学 鈴木真知子

78. 手術を選択しない重症心疾患患児の家族支援
- 心理的プロセスからみた家族支援室利用の有効性 -
埼玉県立小児医療センター循環器病棟 長場 美紀
79. 知的障害のある子どもを育てている母親の思いの分析
- レスパイトサービス利用者を対象にして -
聖路加大学大学院小児看護学研究生、聖路加国際病院 長谷美智子
80. 医療的ケアが必要な子どもを介護する家族のQOLに影響する要因
島根大学医学部看護学科 矢田 昭子
81. 先天性心疾患を合併したダウン症児の母親が抱える不安について
- 母親へのインタビューを通して -
大阪府立母子保健総合医療センター三階西棟 井上 都

第4会場(4Fアイボリー)口演

第21群「家族支援」 13:10～14:10

座長 高知女子大学 中野 綾美

82. 出生後6年間入院していた患児の母親への看護介入
- 在宅療養移行期の精神的ケアに焦点をあてて -
久留米大学病院東5階病棟 牧 真理子
83. 幼児後期の子どもに小手術を受けることを“言う”母親の体験
- 母親が子どもに“言う”ことの意味 -
滋賀医科大学大学院医学系研究科 林 裕子
84. 日帰り手術を受ける幼児の親への支援を考える
- 親が幼児に手術について伝えなかった2つのケースを通して -
聖路加看護大学大学院博士後期課程 小野 智美
85. 乳幼児病棟における家族参加を目指した看護計画の立案と実践
滋賀県立小児保健医療センター 廣田 雅美

第22群「支援ネットワーク」 14:20～15:05

座長 福島県立医科大学 鈴木 千衣

86. 在宅呼吸器療法を受ける子どもと家族への関わり
- 遠隔地へ退院した事例からの考察 -
大阪府立母子保健総合医療センター3階東棟 松田美砂紀
87. 超重症児の在宅ケア支援システムモデル
第二報:人工呼吸器装着児の保育園や学校生活に向けての効果的な支援連携
日本赤十字広島看護大学 鈴木真知子
88. 新生児病棟におけるケア会議の有効性の検討
長野県立こども病院 内田美恵子

第23群「学校との連携」 15:30～16:15

座長 神戸大学 法橋 尚宏

89. 整形外科疾患で装具開始、創外固定器挿入となった児に関し病棟から学校へ連絡の手紙を送ることについての考察
福岡市立こども病院・感染症センター外科・整形外科病棟 川崎 美緒
90. 学童期の病児をかかえた普通学級のクラス担任の体験
日本赤十字九州国際看護大学 江藤 節代
91. 肢体不自由養護学校教職員の医療的ケアに対する認識
- 日常的三行為の技術研修を受けた教職員の調査から -
北海道医療大学 篠木 絵里

第7会場(4F天蘭)示説

第1群 「子どものケア環境」 10:10~11:10

座長 福岡県立大学 松尾ひとみ

1. 入院中の子どもの遊び環境と援助の実態
弘前大学医学部保健学科 齋藤美紀子
2. 子どもと老人のふれあい場創出としての混合病棟編成に関する検討
- 看護師の面接分析から -
三重県立看護大学 臼井 徳子
3. 病院内学級でのコンピューター利用が子どもに与える影響(第2報)
- 前籍校との交流に関する保護者の意見の分析 -
名古屋市立大学看護学部 河合 洋子
4. 小児看護領域における身体抑制の実態と看護師の意識・認識調査
神戸常盤短期大学看護学科 荒木 亜紀

第2群 「家族支援」 10:10~11:10

座長 神戸市看護大学 二宮 啓子

5. 看護師による子育て支援センターにおける育児相談活動
静岡県立大学看護学部 椋山委都子
6. 喘息児を養育する母親への地域連携型支援プログラムの実践と効果
神戸大学医学部保健学科 法橋 尚宏
7. 慢性・長期的健康問題をもつ子どもや家族の社会資源の利用の現状
自治医科大学 川口 千鶴
8. 慢性・長期的健康問題をもつ子どもや家族の現状
- 東北某県内F市とその周辺地域の場合 -
福島県立医科大学 鈴木 千衣

第3群 「摂食・生活に対するケア」 11:20~12:20

座長 北里大学 丸 光恵

9. 視覚障害児の生活行動拡大に向けた看護師の関わり
北海道がんセンター小児科 金橋 美咲
10. 先天性消化器疾患により経口摂取を制限されてきた幼児の摂食機能評価と摂食行動獲得に向けての援助
慶應義塾大学看護医療学部 福井 里佳
11. 疾患や治療により経口摂取が困難である子どもの哺乳・摂食に関する文献検討
慶應義塾大学病院 駒谷 香
12. 痛みを伴う検査を繰り返し受けている学童が「望むこと」
旭川医科大学医学部看護学科 志賀加奈子

第7会場(4F天蘭)示説

第4群 「慢性疾患をもつ子どものケア」

11:20 ~ 12:20

座長 宮崎県立看護大学 三宅 玉恵

13. 慢性腎疾患を持つ子どもの心理的变化
神戸大学医学部保健学科看護学専攻 小林 裕子
14. 思春期にある慢性疾患患児の行動を決定する【判断基準となる自分の感覚】に至る過程
兵庫県立大学看護学部 小迫 幸恵
15. 小児糖尿病キャンプにおけるグループワーク導入の試み
秋田大学医学部保健学科 平元 泉
16. 自記式調査票を用いた気管支喘息をもつ学童のQOL
- 重症度による小・中・高校生のQOLの傾向 -
名古屋大学 三浦清世美

第5群 「看護の技1(プリパレーション1)」

13:00 ~ 14:00

座長 神奈川県立保健福祉大学 野中 淳子

17. IVHの消毒を嫌がる患児へのプリパレーションの効果
宮崎大学医学部附属病院 重信 都子
18. 手術を体験する幼児と両親のプリパレーション方法の検討
横浜市立大学医学部附属病院 門馬 圭子
19. 腰椎穿刺を受ける幼児期・学童期の子どもへの説明
- プレパレーションツールを用いた説明による効果 -
INAX (株) 安全防災室 武知 弘子
20. 整形外科手術における木製模型を使用したプリパレーションの効果
- その具体的方法と効果・6事例の看護記録の分析から -
神奈川県立こども医療センター 井阪久美子

第6群 「障害をもつ子どものケア」

13:00 ~ 14:00

座長 聖隷クリストファー大学 鈴木恵理子

21. 気管開窓しているウエスト症候群児を持つ母親への呼吸理学療法への指導
久留米大学医学部看護学科 藤井智恵子
22. 重症心身障害児(者)の看護における看護師の認識と実践に関する研究
- 呼吸管理に焦点をあてて -
千葉県千葉リハビリテーションセンター 宮本ひろ子
23. 急性脳症・脳炎後遺症の子どもと家族を看護する小児リハビリテーション看護師に
求められる役割
立教女学院高等学校保健室 船田 道子
24. 障害のある子どもの家族に対する情報提供のあり方
茨城県立医療大学看護学科 森 知恵子

第7会場(4F天蘭)示説

第7群 「看護の技2(プリパレーション2)」

14:10~15:10

座長 日本赤十字看護大学

飯村 直子

25. 幼児のボディイメージ変化の受容を促す援助
- 絵本を作成し説明した事例から -

北海道がんセンター小児科

平尾なほみ

26. 採血を受ける子どもへ付き添う保護者の思い

滋賀県立小児保健医療センター

吉田 淳子

27. 採血を受ける子どもへの説明に関する保護者の思い

滋賀県立大学人間看護学部

流郷 千幸

28. 入院する子どもへのプリパレーションに対する親の認識
- 親が感じていたことに関する自由記述内容の分析 -

志賀医科大学

檜木野裕美

第8群 「小児看護学教育1」

14:10~15:10

座長 聖路加看護大学

平林 優子

29. PBLにおけるシナリオの作成と授業展開1
- シナリオの作成過程について -

新潟大学医学部保健学科

竹村 真理

30. PBLにおけるシナリオ作成と授業展開2
- PBL授業の準備と展開について -

新潟大学医学部保健学科

住吉 智子

31. 問題解決型チュートリアルを取り入れた小児看護学教育方法の検討
- 積極的取り組み群と困難感継続群の比較 -

埼玉県立大学

玉橋 貴子

32. 小児看護学における技術教育のあり方に関する検討
- 臨地実習と技術演習の連動 -

神奈川県立保健福祉大学

高橋 泉

第9群 「思春期保健など」

15:20~16:20

座長 鹿児島大学

塩川 睦子

33. 中学生の病気に対する認識
- 性差に着目して -

香川県立医療短期大学

舟越 和代

34. 小児がんの子どもと家族の医療者に対する思い
- 闘病記を通して -

熊本大学養護教諭特別別科

宇藤 知子

35. 児童虐待に対する看護職の認識と支援の現状

神戸市看護大学短期大学部

山本 靖子

36. 子どもの事故防止に関する意識調査の一考
- 子どもの安全講習受講者の対策とニード -

日本赤十字武蔵野短期大学

岩田みどり

第7会場(4F天蘭)示説

第10群「小児看護学教育2」

15:20～16:20

座長 日本赤十字九州国際看護大学 山本 捷子

37. 看護学生の病児の「母親に対する思い」の検討
- 講義前後の比較 -

愛知医科大学看護学部 大見サキエ

38. 看護学生の「障害(児)」という用語への想起と熟知性

日本赤十字愛知短期大学 市江 和子

39. 健康な子どもを対象とする実習前後の学生の子ども観と実習のとらえ方の変化
- 実習施設の違いによる検討 -

元山梨県立看護大学 釜島美智代

40. 小児看護学実習における学生の事故防止に関する認識と実態

神奈川県立保健福祉大学 野中 淳子